

令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 高 槻 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和4年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部分です。

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

〔8種目〕 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

※ 本校の5年生は単学級ですので、個人が特定されないことがないよう、公表の方法について配慮しています。

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市の実技調査の結果

<男子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.21	18.86	33.79	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31	52.28
本市	16.29	18.72	34.05	39.47	46.86	9.51	151.13	21.34	52.55

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31
本市	16.24	17.46	38.12	37.90	38.13	9.69	144.81	13.31	54.12

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析
・ 自主的に運動やスポーツに取り組みたい、運動が好き等については、個人格差がみられるが、概ね肯定的である。 ・ 体育科学習を楽しいと感じている反面、放課後や学校が休みの日に、運動やスポーツをする機会が少ない傾向にある。 ・ タブレット等のICTを使って学習することによる成果（できるようになった、わかった等）を感じている。 ・ 睡眠時間は取れている。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科（授業）に関する取組（全校で・学年で・学級で）

・ 「高槻オリンピック（新体力テスト）」「ランニングタイム、授業における5分完走」等の学校行事・授業を通して、運動に関する関心・意欲の向上を図るとともに、運動量の確保に努める。 ・ 特別活動や体育科（保健）学習、朝の会・帰りの会、健康観察等で、健康的な生活習慣の育成に向けた授業づくりや保健指導に取り組む。
--

② 運動習慣等に関する取組（1校1取組）

・ 「学校の目標」や「個人の目標」を設定し、委員会（保健体育委員会を中心に）による啓発活動等に取り組む。 ・ 子ども達が主体的に取り組む意欲の向上を図る具体的な取組を年間行事に位置付け、実践する。 ・ 本校の特徴でもある「縦割りグループによる活動」を年間を通して行う。
--